

日本8強ならず



P K戦の末クロアチアに敗れ、肩を落とす吉田(22)ら日本代表＝アルワクラ(共同)

クロアチアにPK戦負け

カタール
W杯
2022

【アルワクラ共同＝出嶋剛】サッカーのワールドカップ(W杯)カタール大会第16日は5日、ドーハ近郊アルワクラのアルジャヌーブ競技場で決勝トーナメント1回戦が行われ、世界ランキング24位の日本は悲願の8強入りを逃した。同12位で前回準優勝のクロアチアとの一戦は1―1のままPK戦となり、1―3で屈した。

日本は前田大然(セルティック)のゴールで前半を終えて1―0とリードしたが、後半に追い付かれ、延長でも決着がつかなかった。

7大会連続7度目のW杯出場となる日本が、16チームによる決勝トーナメントの1回戦で敗れるのは4度目。今大会はW杯優勝経験国のドイツ、スペインから金星を挙げ、初めて2大会連続で1次リーグを突破した。E組1位で2018年の森保一監督就任当初から掲げてきた8強以上の目標達成へ期待が膨らんだが壁を破れず、最高成績を更新できなかった。